



## CONTENTS

### 01. 特集：映画館

- ・「思い」が伝わるこだわり空間
- ・映画館じゃない映画館
- ・My Favorite Movie

### 02. 天神優人：高田伸一さん

福岡市動物園 ツシマヤマネコ飼育係

### 03. お昼のオアシス

### 04. fashion

天神発!早耳映画情報

天神ぶらぶら

プレゼント&アンケート

エスプレッソを片手に

おやじのアンテナ

# 特集

## 映画館

映画館には楽しみがいっぱい。誰と何を観るか、決める時のワクワク感。上映前に買うコーラとポップコーンの甘い香り。暗がりに浮かびあがるダイナミックな映像と向かいあう瞬間、タイトルバックを見ながら静かな余韻に浸るひととき…。いろんな感情が湧いてきますよね。

今回のエスプレッソは福岡の単館系の映画館を中心に、映画館じゃないけど素敵なお場所も紹介。一人、友達と、恋人と、それぞれのシチュエーションで使い分けて、夢と幻想の世界をクルージングしてみてはいかが?さあ、秋は映画館へGO!

01

### 「思い」が伝わるこだわり空間



02

### 映画館じゃない映画館



03

### My Favorite Movie



VIDEO1

STOP

※動画に不具合のある場合はWindows Media Player9(無料)をダウンロードしてご覧下さい。



※写真をクリックすると動画を見ることができます。

Media Player版 ▶01

# 天神優人 ~あの人々の素顔~

## 絶対繁殖させる…。必死の七年

福岡市動物園  
ツシマヤマネコ飼育係

高田 伸一さん（56才）



なんて麦わら帽子が似合う方だろう！飼育係というよりはまるで農業歴30年のベテランか、工事現場の監督さんという雰囲気だ。しかし、実際の高田さんは、マイクを向けただけでカチンコチンにあがってしまう、極度の恥ずかしがり屋さんであった。

by akiko kosaka

今年50周年を迎える福岡市動物園で、30年間、飼育係を続けてきた高田さんが、国の天然記念物ツシマヤマネコの第3世繁殖に成功。同動物園に「2000年繁殖賞、2003年古賀賞、飼育技術者賞」のトリプル受賞をもたらした。

日本初のツシマヤマネコ飼育係の朝は、まずモニターで生存を確認するところから始まる。「7年前に始めた時はとにかくデータも何もなかったので、世界中のネコに関する文献を読みあさりました」。絶対に繁殖すると信じ、ネコ1匹につき1冊ずつ日誌をつけ、体重計やビデオカメラを設置、丹念にデータをとり続けた。「本は、何冊読んだか分からんことがあります。社員旅行の時も宮崎に着くまで、外の景色はほとんど見らんやったです」。

初めて繁殖に成功したのが2000年、毎年繁殖を続けて現在15頭を飼育している。「やっぱり飼育係というのは、誰でも自分の担当動物には必死になるものです」。

現在、ツシマヤマネコのほかにマレーバク3頭も担当しているが、どんな小さな変化も見逃さない徹底した管理を心がけている。「野生動物というのは、弱味を見せないで虚勢を張ります。今までツーンとしとったのが、ある日突然コトンと逝く。だから朝一発目の動きを見て、すばやく状態を見抜く。それは半分、勘みたいなものでしょうね」。

もちろん生き物を扱うプレッシャーと責任は、常についてまわる。ヤマネコ管理用モニターの見すぎのためか、一時期は視力が1.5から0.6まで低下、趣味の木彫りをする余裕もなくなつた。しかし、繁殖が成功した時の喜びは最高と、高田さんは麦わら帽子の下で笑顔をうかべた。

Media Player版 ▶01

# お昼のオアシス \*

**punto e comma**  
(プント エ コンマ)



福岡市中央区大名2-12-6 ビルエフ1F  
TEL/FAX (092)-732-0009  
営業時間 (11:00~21:00 os20:00)  
ランチ (11:00~15:00)  
休日 (日祝日)



パッと見では見落としてしまいそうな奥まったところにあるカフェ。知る人ぞ知るって感じがドキドキします。中に入ってみると、そこは広々とした空間が広がる、シックなカフェなのでした…。

[詳しく見る](#)



by Sayaka Matsunaga



## ■fashion advisor しもむら ひろみさん

※しもむらさんの写真をクリックするとプロフィールが見られます。

今回の、チェックポイント…この秋・冬、ベルト、帽子、ブーツ、ストール、バッグ、いろんなアイテムの小物でプラスワンのトレンドをとりいれてみましょう!

ゆきこさん  
(会社員)



Point

秋色のブーツと  
真っ赤なアクセ  
サリーがポイント

まゆみさん  
(23歳/主婦)



Point

ベルトと帽子で  
アメリカンチックに。

りえさん  
(23歳/会社員)



Point

黒のアクセサリー  
で大人っぽく。ス  
カートがお気に入  
りです。

かよこさん  
(24歳/モデル)



Point

秋っぽい色合いで  
決めました。

しもむらさん  
オススメ  
グッズ



今年の、トレンド素材を、ミックスさせたバックを、持つだけで注目です。  
アートダイレクト 27,800円  
sherbet…092-733-2188



絶対外せないのがウエストマークのベルト!私も、買いました!

ラブチャー 9,800円  
sherbet…092-733-2188



当ページ掲載作品募集中。詳しくはmailにてお問合せください。 e-mail:[info@espre.jp](mailto:info@espre.jp)





■ STOP

シェフと素顔と、  
おいしい時間

play ►



Media Player版 ►01

シモーヌ

play ►



►02

デス・フロント

play ►



►03

ほくの好きな先生

play ►



►04

夏の疲れが取れずくたくたなこの頃。前々から気になっていた『ヨガ』でリフレッシュしよう計画です。それに一度も入ったことがないスポーツクラブとやらにも興味深々…早速、潜入して参りました（笑）。



動いている円をクリックしてみてね！



### ソラリアスポーツ

住所:福岡市中央区天神2-2-43ソラリアプラザ10階

電話:092-733-7575

営業時間:10:00-22:30 (月～金) 10:00-21:00 (土)  
10:00-20:00 (日・祝)

休館日:毎月の末日・8月30日・1月1日、2日

※ヨガは、月（夜）、火・金（昼）、土（夕）

## プレゼント&アンケート



応募期間: 2003年9月12日(金) ~ 2003年10月9日(木)



1名様



3名様  
同伴者  
1000円



10月24日(金)  
開場 18:00  
開演 18:30

ペアチケット  
1組様



5名様

1. KBCシネマ1・2  
映画鑑賞招待券  
(有効期限 2003.10.28)

2. シネ・リーブル博多駅  
映画鑑賞招待券  
(有効期限 2003.10.31)

3. Chen Min(チェン・ミン)  
二胡 LIVE2003  
アクロス福岡シンフォニーホール  
(動画あり!!)

4. 天神コアラ  
500円分図書券

アンケートに答えてプレゼントをもらおう!

アンケートはこちら

# ● エスプレッソを片手に

---

## スタッフリレーコラム

今回の特集「映画館」。“映画”でなく、“映画館”。編集会議で、実にいろんな映画館があることを知った。そして、スタッフそれぞれに、お気に入りの”映画館”があることが分かった。椅子の座り心地、映画グッズの品揃え、上映映画のラインナップ。選ぶ基準も人それぞれ。私自身のお気に入り映画館ポイントは、1. 駐車場がある(できれば無料)。2. 空いている 3. 清潔である・・・挙げればキリがない。映画の内容も大切ながら、会場の雰囲気も大切な要因。今回は単館系映画館を中心にご紹介しましたが、オーナーの趣味がより感じられる単館系映画館は、より個性的な雰囲気を感じることができる。映画館にファンがいるのもうなづける。

また、会場の雰囲気と言えば、カフェで行なわれた映画上映会。好きなドリンクを飲みながら、まるで友達のうちで映画を見ているような気楽な雰囲気。また、違った映画の愉しみ方を発見した。今、ネットやレンタルビデオ・DVDで、家で手軽に映画を楽しめるようになった。やっぱり、映画を見るなら、お気に入りの映画館、又は、会場の雰囲気を感じながら見る映画鑑賞は特別なものではと感じた。



by Chie Nagashima

## おやじのアンテナ

会社の廊下に物静かな60歳代の女性が立っていた。社会福祉の募金を受け付ける部屋の前。あいにく休日で係の人は不在。声をかけられたので話を聞いた。7月19日の大雨による水害で、福岡市博多区にある自宅が、床下まで浸水したそうだ。後始末のために家の中のものを整理中に、亡くなったお母さんの残したお金を見つけた。「2人で旅行に行く足しに」と貯めていたの思い出した。「浸水したご自宅の手入れのために使われてはいかがですか」と勧めたが「母は生前、よく寄付のようなことをしていたので、皆さん役に立てていただいたほうが…」と手渡された。

福岡県飯塚市の芝居小屋「嘉穂劇場」が被害にあい、復興へ支援の輪が広がっているが、他にも多くの人の家や商店が打撃を受けた。ニュースの映像を横目に「大変だな」と思いはしたもの、被害にあった人から寄金があるとは思ってもみなかった。

硬貨の詰まった袋はずっしりと重かった。仕事上のささいなことでいらだっていたが、心の中で「(世の中)捨てたもんじゃない」とつぶやいた。後日「確実に係へ渡しました」と電話をかけたら、丁寧なお礼状までいただいた。情と礼節という忘れかけていたものまでもらってしまった。ありがとうございました。

———— 石松

